

ソ連邦崩壊や東西冷戦の終結など激動する国際社会の緊急課題になっている核兵器・核物質の解体・管理問題や、核不拡散、原子力平和利用のあり方などを探る日米ロ国際シンポジウム「冷戦後の核管理と原子力開発 平和利用の展望」(読売新聞社主催、外務省、科学技術庁後援、ロシア外交国防政策評議会協力)が五、六の両日、東京・パレスホテルで開催された。ロシアからニコライ・エゴロフ原子力省次官や核秘密都市総裁らが来日して日米ロの協力の必要性を強調、日米の核軍縮、原子力専門家らを通じて、「軍事」と「平和」という原子力の持つ二面性のうち、国際協力を深めながら軍事を平和へと転換し、核開発に伴うさまざまな「負の遺産」を立場を超えて解消していく方向性が確認された。

# 力を

核解体物質の  
管理と核不拡散

## 冷戦後の核管理と原子力開発 検証体制確立急げ 脅威与える国に制裁も

◆第1セッション

ロシアへの戦術核の移送に成立、「計画通りに実行さ  
ついで安全な輸送手段がな  
れていく」が、ウクライナ  
は核管を拒否し、非核宣言  
源と見なして関心を寄せは  
切らされてお、戦闘準  
た。ただし、ウ

国内に配置されている核兵器は自国のものだ」とこの態度を崩していないと説明した。



石渡 鷹雄氏

持、

### 日本の原子力政策

大山 彰・原子力委員会委員長代理



約一七％とす  
降、実用化の可能性がある  
恒久的対策としては、(核  
が最適だ。わが  
酸化物燃料の製  
での燃焼技術、  
国際的な  
で貢献できる。  
(注)ギガは  
補助単位で、一  
億ワットに相当する

### 燃焼技術で貢献可能

特別講演

日本の原子力開発は、平  
この二十年間でその依存度  
ムを回収する技術開発を行  
ることも重要と考える。日  
ウランに変え  
は約二〇％減少した。原発  
つてきた。茨城県東海村の  
本核燃料サイクル施設で  
原発で使用で  
は、計画の透明性を維持し、  
に、ウラン市場  
必要量以上のプルトニウム  
いよう、市場の  
規模の工夫も必  
は保有しない方針だ。  
兵器用プルト  
により生じる核物質、技術  
可能なら生産  
が拡散する懸念があるが、  
燃焼し、電力を

# 国際へ平和利用

ソ連崩壊に伴う核兵器の  
核兵器解体後のプルトニ  
ウムなど特別な核物質(S  
シニア)の扱いについて議論  
が交わされた。また、軍縮によ  
る核兵器保有国の削減が  
議論の中心となつた。ソ連  
崩壊に伴う核兵器の  
解体後のプルトニウムの  
処理や、核兵器保有国の  
削減が議論の中心となつた。  
ソ連崩壊に伴う核兵器の  
解体後のプルトニウムの  
処理や、核兵器保有国の  
削減が議論の中心となつた。



ツアルコ氏

ソ連崩壊に伴う核兵器の  
解体後のプルトニウムの  
処理や、核兵器保有国の  
削減が議論の中心となつた。  
ソ連崩壊に伴う核兵器の  
解体後のプルトニウムの  
処理や、核兵器保有国の  
削減が議論の中心となつた。

ニコライ・エゴロフ 原子力省次官(核燃料サイクル担当)  
アレクサンドル・ツアルコ 外交国防政策評議会理事長  
ゲンナジー・ハンドーリン シベリア化学コンビナート総裁(トムスク7)  
パレリー・レベジェフ 鉦山化学コンビナート総裁(クラスノヤルスク26)

ロシア

米 国

日本

レナード・スペクター カーネギー国際平和財団核不拡散部長  
キャスリーン・ベイリー ローレンス・リバモア研究所技術安保研究センター参与

彰 鷹雄 原子力委員会委員長代理  
隆吉 動力炉・核燃料開発事業団理事長  
哲也 元軍縮大使・上智大客員教授  
之 篤 旧ソ連支援担当特命全権大使  
東大工学部教授

## 出席者

総合司会 森一久・日本  
原子力産業会議専務理事

冷戦終結によって激動する  
国際体制の中で、原子力  
の平和利用をどう推進して  
いくのか、核保有国、非核  
保有国のそれぞれの立場を  
超えて、率直な意見が交わ  
された。特に、米ソの核兵  
器解体に伴って出てくる兵  
器用プルトニウム、高濃縮  
ウランの有効利用や保管問  
題、使用済み核燃料の再処  
理、日本の核燃料サイクル  
などに問題提起や議論が集  
中した。

最初にプルトニウムのエ  
ネルギー利用を進める立場  
から石渡氏が、「原子力平  
和利用の展望」と題して基  
調報告。日本が、核不拡散  
にいかに関与してプルトニ  
ウム利用を進めてきたか  
を、東海再処理工場操業開  
始を巡る日米交渉などを例  
にとり、米、ロシア側に紹  
介。「世界的な核不拡散の  
枠組みのなかで、責任ある  
行動をとりながら、プルト

## 第2セッション

### 原子力平和 利用の展望



鈴木 篤之氏

いように国際社  
会の支援が必要だ  
と訴えた。  
ツアルコ氏は報  
告後、核兵器の指  
と確認した。  
一方、戦略核兵器につ  
いては「ロシアとウク  
ライナの共同管理にある」  
と述べた。  
また、今井

ニウム利用を根幹とする原  
子力政策を進め、世界の人  
々が何の心配もなく核分裂  
エネルギーの平和利用が行  
えることを願っている」と、  
非核保有国としての立場を  
強調した。  
ハンドーリン氏は基調報  
告「核兵器削減に関連した  
民需転換について」で、軍  
事用プルトニウム生産激減  
に伴う核都市の窮状と打開  
策などについて、詳細に語  
った。両氏ともに化石燃  
料は有限であるばかりか、  
大気圏に影響を与えてお  
り、原子力の平和利用はク  
リーンで安定的なエネルギ  
ー供給源として将来的に有  
望であると位置付けた。  
パネル討論ではまず、世  
界的な注目を集めつつある  
日本の高速増殖炉計画やフ  
ランスからのプルトニウム  
海上輸送について、エゴロ  
フ次官らが質問。石渡氏が  
返答。プルトニウムが高速増  
殖炉「もんじゅ」の交換  
燃料に使われることなど  
を説明するとともに、今  
後過剰になる核解体プルト  
ニウムを燃焼させるための  
専用炉の設計、検討を行っ

# 核解体物質の処理、保管 軍縮に沿って推進

これに対し、  
軽水炉では、  
利用体系が、  
高速炉体系が  
いる。それぞ  
立には存在し  
一部分だけを  
のはいかな  
切り返し、  
した。へ



ば、世界の  
この際  
が混乱しな  
出の時期や  
要だろう。  
ニウムは、  
の原子炉で  
生産するの

には混合  
造と原子炉  
経験がある  
枠組みの中  
十億を表す  
・は十

、CIS合同  
各部の管轄  
かかれてい  
これは核保有  
としての資格  
を認める  
兵器がすべ  
兵器に対する  
念が生じてく  
それをC

イナは大きなリーダーも、兵器の近代化を行うので人工衛星の管理もしておらず、液体燃料ロケットの補修、点検能力にも問題があるが、物理的に戦略核兵器の発射ができるのか」と質問したのに対し、ツアルコ氏は「物理的には可能」と答えた。

SNMの処理については、まずエゴロフ氏が「高濃縮ウランの再処理について、米口間で交渉が行われている」と述べた。これに続き、バイリー氏が軍事用プルトニウムの平和利用について米の見解について「一定のSNMを一部軍事用に保留している。これはより安全な核兵器を将来作



ハンダーリン氏

るためのもので、安全性を高めるための計画が進行中である」と説明した。

これに対し、ハンドーリ氏は「兵器用プルトニウムに手を加え兵器用に使用しないようにしなければ、パートナーとして疑念が生じてくる」と懸念を表明。

これを受けて、バイリー氏は、「国際社会は、核兵器が、できる限り安全に保たれることに関心を持って、この案を提案した。」

これは受けて、森氏は日本は核解体問題に、政策としても、国民感情からも協力できない」と指摘した。

また、スペクター氏はも兵器解体で生じる高濃縮ウラン、プルトニウムについて、核物質の行方を正式な手続きで検証できるようにし、核物質が新たな核兵器に使われないためのメカニズム確立の必要性を述べた。

一方、核不拡散の問題については、バイリー氏が核兵器による脅威を与える国に対し国際社会が制裁を含む政治的措置を講じる

# 100RON

11月号 発売中!!

定価680円(税込)  
毎月7日発売  
発行株スタジオ・シッフ



自分流で  
いいじゃないですか。  
ボラの時代、100人100論。  
月刊[ひやく・ろん]

知性という名の  
スパイスが決めワザ!  
モテる男は  
料理が  
うまい!!

料理は男の  
花婿道具に  
なったようだ

**味覚の真実発見大コラム!!**  
▼トットの決め手は味。カロリーの神話  
**新・美食の定義**  
▼1900年、宇宙に行った日本食!!  
▼大人の都合で学校給食が変わる!!  
▼昔の味を忘れた野菜たちの舞台裏▼アメリカの食のルーツ、南部料理が日本上陸

**男と女の壮舌戦**  
▼意外に少ない独身女性の自炊の頻度。そこに  
けるスキがある▼結婚するなら料理上手。女た  
ちは本気で思い始めた▼人の舌は100人100  
色。ここから味覚の不一致が生まれる▼料理は愛だ。その愛には配慮の言葉で応えたい

**外メシとの決別!**  
とは思いつつも、やっぱり  
頼ってしまつたら、大研究  
▼外メシの危険性▼外メシのメリット▼外メシのデメリット

**男はシンプル料理で勝負する**  
PART1...シンプル料理の命は、素材の良さと新鮮さ。口を開いた魚、肉、野菜  
PART2...お洒落な素材を上手に入れても、扱い方を間違えれば料理は死んでしまつてしまふ。切り方、下ごしらえ  
PART3...お洒落な素材を上手に入れても、扱い方を間違えれば料理は死んでしまつてしまふ。切り方、下ごしらえ

**素材選択眼強化講座**  
それそれぞれの選択基準を大公開

**素材の扱い方に知性がにじむ**  
から保存の方法までを伝授

**+Qでグルメ流こだわりの派を打ちのめせ!!**  
PART4...納豆、冷奴、焼魚、目玉焼き。おなじみの食へのQを、それが止調へついでに食へ方があった

**素材料理の食し方**  
日常素材食がもっと楽しくなる

**手抜き料理の知恵**  
PART5...炊飯器、オーブントースター、グリルパンなど電気調理器具の思わぬ使い方を発見  
手抜きが得意、なおかつ納得の料理を紹介

**100RON MESSAGE**  
▼新井満▼蔵岡▼丸元淑生▼篠田正浩▼佐藤直子▼酒井順子▼西丸震哉

氏も朝鮮民主主義人民共和  
 国(北朝鮮)の核開発疑惑  
 制限数を下回ることもしな  
 を例に挙げ、多数の国が協  
 力をした制裁の実施が拡散防  
 止につながる」との見解を示  
 維持する必要がある。核し  
 した。

# INF廃棄条約 に似た枠組みを

ベイリー氏強調

ベイリー氏は基調講演  
 で、核拡散を防ぐ様々な  
 方法の有効性を詳細に検  
 討し、優先させるべき方  
 法などを分類した。

核兵器開発を目指す国  
 に対する経済援助の停止  
 について、「援助を与え  
 ているすべての国が足並  
 みをそろえなければ効果  
 が薄く、核開発の明確な  
 証拠をつかむことが現実  
 には困難なことが多いこ  
 とから、援助打ち切りを  
 ためらう国が出てきかね  
 ない」と効果を疑問視し  
 た。

「包括的な核実験停止」  
 についても、「核保有を  
 目指す国は、必ずしも核  
 性能確認を行わずに弾頭  
 を保有できる」と指摘、  
 「核拡散防止に十分な手  
 段でない」と述べた。



ベイリー氏

## SIMULATION REPORT

「資本主義対資本主義時代」の初の米大統領選  
 現地縦断取材敢行!

# 藤井昇ケンブリッジ・フォーキャスト・と本誌特別取材班 『落日のアメリカを侮るな!』

●米東部エスタブリッシュメントの最終選択とユダヤ・シオニストグループの逆襲  
 ●クリントン・ブッシュ世代を席捲する「新・ソビエト」  
 ●対日戦略のカギを握るロックフェラー人脈ほか

「CHANGE」のキーワードで先行する民主党大統領候補  
 ビル・クリントン 独占会見録  
 レボ角間隆  
 日本人よ、わがアメリカは依然とGNPナンバーワン国家だ

レトロウイルスの世界的権威Pテューズバーク博士が世界医学界へつづけた衝撃論文!  
 AIDSはほんとうに性行為で感染するの  
 か?

落合信彦 「夫婦で欧州視察の国会議員よ  
 我が税金をどうソノリアに行け」  
 ヤオハン代表  
 和野二夫 「中国投資は素人でも  
 3年半で元がとれる」

井沢元彦 「傷だらけのアンコールワット  
 PKO最新報告第2弾」  
 欧州選管危機「マストリヒト条約批准賛成」

EUROPE  
 CAMBODIA  
 CHINA  
 JAPAN  
 SCOOP

## BUSINESS CHECK

●この秋、本物の「ビジネス英語」をモノにする  
 「英字紙を読み解くためのキーワード発見法」  
 「衛星放送学習術」から  
 「悪電話の受け方」まで役立つポイント文例  
 「英語の勉強法」から「悪電話の受け方」まで役立つポイント文例  
 「英語の勉強法」から「悪電話の受け方」まで役立つポイント文例

井上宗迪 多摩大 教授  
 杉田敏 NHK 英語講師  
 出村義和 ベースボール選手

黒岩重吾  
 教科書の知識を忘れて「古代史」を読み直す  
 得する! 役立つ! 面白い! 全冊プレゼント! 思想倶楽部

大反響連載  
 K.V.ウォルフレン 邱永漢 溝口敦  
 水野隆徳 野田正彰 山田智彦  
 C.ワインパーガー

# SAPIO

世界がわかる! 時代がわかる! サピオ

10月22日号 定価300円(税込) 毎月第2・第4木曜日発売 小学館

